

食物アレルギーの人も食べられる
京都のお土産を探してみよう！

「東山おもてなし学校」 第3回講習会 「食物アレルギーを 考える講習会」

誰もが観光を楽しめるまち東山を目指して昨年度開校した「東山おもてなし学校」。その第3回講習会として、「食物アレルギーを考える講習会」を開催します！
今回は、食物アレルギーの方が観光で困ることを講習会で学んだ後、実際に東山のまちに出て、卵や牛乳などの、

アレルギーを引き起こすことの多い材料を使っていないお土産を探します。
ぜひご参加ください！！

日時7月9日(木)
午後2時～4時頃
講師アレルギーネットワーク
京都びいちゃんねっと
事務局長 小谷智恵さん
場所講習会 区総合庁舎3階
大会議室
定員先着20名(参加無料)
参加対象「おもてなし」に関心のある方
※参加者には「東山おもてなしバッジ」プレゼント!!
申込み7月2日(木)までに、
電話・FAX・Eメールでお申込みください。
問合せ京都・東山観光おもてなし隊事務局(区地域力推進室)
(☎561・9114)

《まちづくりカフェ@東山》
東山カップリングプロジェクトチーム
「まちづくりカフェ@東山」から生まれた「東山カップリングプロジェクトチーム」

(FAX 541・7755)
(Eメール: godood15@city.kyoto.jp)

「東山おもてなし学校」に3回参加いただいた方は、「東山おもてなし隊員」として認定し、限定グッズをプレゼントします！



東山地区「社会を明るく する運動」大会

講演
みんなで歌う日本のこころ

「27年度の重点取組事項」
1「子育て・教育のまち東山」の推進

東山開晴館・東山泉小学校・日吉ヶ丘高等学校と連携し、区民や区内の子育て・教育機関の協力を得て「子育て・教育環境のさらなる向上を目指す」取り組みを推進します。

2「安心安全のまち東山」の推進

区民、警察、消防、区役所が連携し、高齢者や子どもの安全、防災など、「安心安全のまち東山」の実現に向けた取り組みを推進します。

※参加いただく方は、当日本人確認ができるもの(パスポート・運転免許証・健康保険証など)を持参してください。
☆お茶会
婚活中の男女が、スタッフを交えて結婚に向けてお菓子を食べながらざっくばらんに意見交換します。
日時8月1日(土)
場所区総合庁舎
対象25歳以上の方
参加費千円(茶菓付)
申込み締切7月29日(水)

「東山おもてなし学校」に3回参加いただいた方は、「東山おもてなし隊員」として認定し、限定グッズをプレゼントします！

☆カップリングイベント
東山♡愛♡空間
歴史が息づく大人の街「東山」で、語り合いませんか？
日時7月11日(土)午後0時45分～夕方
場所区総合庁舎
対象30～45歳位の方
参加費2千500円(拝観料含む・茶菓付)
申込み締切7月1日(水)

「東山おもてなし学校」に3回参加いただいた方は、「東山おもてなし隊員」として認定し、限定グッズをプレゼントします！

エコイベント

お祭りや学園祭などのイベントは、短期間でごみが大量に発生するなど、環境に大きな負荷を与えています。

ごみの減量や参加者の環境意識の向上を図るため、次の「京都市認定エコイベント」登録制度を設けています。ノボリやロゴを使って、主催者の取り組みを参加者に分かりやすくアピールできます。

●「京都市認定エコイベント」登録でエコ化に取り組みたい主催者を応援するために「京都市認定エコイベント」登録制度を設けています。ノボリやロゴを使って、主催者の取り組みを参加者に分かりやすくアピールできます。

お車でのご来場はご遠慮ください。
問合せ東山区「社明運動」推進委員会(長岡 ☎090・5248・8620)

対象となるイベント	自治会・町内会、NPO、学校などの団体が、市内で開催し、リユース食器を使って100食以上の飲食品を提供するイベント ＜京都市認定エコイベントへの登録が必要＞
助成内容	リユース食器導入費用の2分の1(上限50万円)
助成対象	リユース食器のレンタル費用のほか、コーディネーターの人員費、食器洗浄機などのレンタル費用(ただし、食器の破損や紛失に伴う補償金は対象外)
助成申請	申請受付は原則としてイベント開催日の2週間前まで
その他	リユース食器は、リース事業者からレンタルして使用

地域の力で 白川を美しく

1面の続き
創「白川を創る会」
美「白美会」

6月は環境月間。本号ではそれに合わせて、区内で行われている環境に関する取り組みとして、「白川の清掃」を紹介いたします。
白川で長年、清掃活動に取り組み続けている「白川を創る会」と「白美会」の方にお話をうかがいました。
現在の活動について
創：地域の方や京都華頂大学、華頂女子高校の学生さん、粟田自治連合会の各役員と一緒に、年3回清掃をしています。
美：現在は年2回程度、会員と地域の皆さんで、清掃をしています。

力のいる作業は行政の協力も得ながら活動しています。
昔の白川と比べて今は本当にきれいになりました。川がきれいに保たれると、汚す人も少なくなりますね。
数年前からは、虫も飛び始めるようになりました。

支障策を用意しています。賢く活用して、イベント経費も、環境への負荷も軽くしましょう！
●「京都市認定エコイベント」登録でエコ化に取り組みたい主催者を応援するために「京都市認定エコイベント」登録制度を設けています。ノボリやロゴを使って、主催者の取り組みを参加者に分かりやすくアピールできます。



白川を創る会 足刈会長

活動で苦労している事

創：清掃活動には、地域の方や学生さん、粟田自治連合会などにも参加していただいているので、皆さんに、けが無く安全に作業していただけたらいいと思います。ガラスやビンの破片の片づけが大変です。美：清掃のメンバーの年齢層が上がってきたので、川にある藻の除去などの力のいる作業が難しくなってきました。現在は、その様な



今後、白川を地域にとってどのような場所にしたいですか
創：白川周辺は風光明媚な場所ですので、川を美しく保ち、この景観を守りたいと思っています。また、地域の方にも気持ちよく散策していただけるような場所にしたいです。
美：疏水から鴨川まで、白川全体を、プロムナードの様に散策できるような場所にしたいです。



白美会 村井会長代行